

(様式3)

事業所名 グループホームホプシー

目標達成計画

作成日: (元号) 5年 4月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍により書面開催となっているが、政機関や町内会長と意見交換を行えていない	対面開催が可能となった場合、意見交換を行いサービスに反映するよう努める	施設内の面会制限一部解除になるためご家族様、利用者様などを交えた意見交換を増やしていく。また、町内行事も増えていくため地域とも意見交換おこなっていく。	6ヶ月
2	6	コロナウイルス感染症の関係で外部から容易に入る事が出来ない様現在、玄関の施錠をしている。	職員一人、一人が身体拘束に関して理解し、玄関ドアの開錠を行う	現在、玄関以外のテラスなどの開錠を行い入居者様が自由に行き来しているが、コロナ感染症の法的位置づけに伴い、開錠を検討していくが高齢者の感染後の重症化リスクが高い為、流行状況によって対応していく	6ヶ月
3	35	排便チェック表に時間が確認できる記載がない	健康を維持し、気持ちよく排泄するために入居者様一人一人の排泄間感覚をスタッフ全員が把握を行う。	パソコン内では一人一人の時間が確認できるよう記録の打ち込みを行っているが、記録同様チェック表でも時間が確認できるように、チェック表の変更を行います。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。